

【報道関係各位】

2011年 新社会人の意識調査

- 新社会人の約8割が、就職先に「満足」。満足度は二年連続上昇。
- いまの勤務先で「定年まで働きたい」40%
- 入社前後で会社に「ギャップがあった」約4割。‘残業が多い’がトップ。
- 8割超は、「上司や先輩と飲み会に参加したい」

2011年 5月 25日
株式会社マクロミル

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：杉本哲哉）は、4月より働き始めた全国の新社会人（会社員・公務員）を対象に、「新社会人の意識調査」を実施いたしました。調査手法はインターネットリサーチ。調査期間 2011年5月9日（月）～5月11日（水）。有効回答数は500名から得られました。

【調査結果概要】

【1】新社会人の78%が、就職先に「満足している」

2011年度の新社会人を対象に、現在の勤務先にどの程度満足しているか尋ねたところ、「満足」という回答が28%、「どちらかといえば満足」が50%となり、合計で78%が満足している結果となりました。

職場に満足しているポイントについて尋ねると、「人間関係がよい」が最多で56%、次いで「職場の雰囲気自分が合う」45%がトップ2でした。

過去2年間の調査と比較すると、2009年の満足度（満足+どちらかといえば満足）は70%、2010年は74%となっており、二年連続で満足度が上昇しています。しかしながら、具体的に満足しているポイントを見ると、トップ2の項目は低下しており、5ポイント以上上昇した項目は「残業が少ない」のみとなっています。2011年の新社会人は、不況下の就職活動を乗り越えたことや、震災後という現状を踏まえ「就職できている状況」自体に満足しているようです。

【2】いまの勤務先で「定年まで働きたい」40%

現在の勤務先に、いつまで働きたいと思うか尋ねたところ、「定年まで」という回答が40%で多数を占め、「好条件の職場があれば転職したい」は16%、「いずれは転職したい」は10%となりました。

男女別にみると、男性で「定年まで」と回答した人は52%と半数を超え、女性では「子供ができるまで」という回答が19%、「結婚するまで」が15%と結婚・出産を機に辞めたいと考える人が3割超となっています。

2010年調査との比較では「定年まで」という回答が9ポイント上昇。安定志向が強まっているようです。

【3】入社前後で会社に「ギャップがあった」43%

現在の勤め先に対して、入社の前後でイメージのギャップがあったかどうか尋ねたところ、「ギャップがあった（大きなギャップがあった+ややギャップがあった）」と回答した人は43%となりました。一方、「ギャップはなかった（全くギャップはなかった+あまりギャップはなかった）」と回答した人は57%でした。

どのようなギャップがあったかを尋ねると、「残業が多い」が32%で最も多く、次いで「給与が少ない」が25%、「研修内容が不十分」が24%となり、上位3位はいずれもネガティブな回答となっています。

【4】8割超の新社会人は「上司や先輩と飲み会に参加したい」

会社の上司や先輩から飲み会に誘われたら、どの程度参加したいと思うか尋ねたところ、「参加したい（参加したい+なるべく参加したい）」と回答した人は83%となりました。参加したいと思う理由は、「職場の人間関係を円滑にするため」が84%で最多。次いで「仕事の上で参考になる話が聞けるから」が56%、「上司や先輩と親しくなりたいから」が52%でした。

男女別にみると、女性は男性に比べ「上司や先輩と親しくなりたいから」「仕事や社内の情報収集ができるから」が高く、男性は女性に比べ「奢ってもらえることが多いから」が高く男女で理由に違いが見られました。

「2011年 新社会人の意識調査」

【調査結果詳細】

■ 調査概要

調査方法：	インターネットリサーチ
調査地域：	全国
調査対象：	1988年～1989年生まれで2011年に新社会人となった会社員・公務員（マクロミルモニタ会員）
有効回答数：	合計500サンプル（男性250サンプル、女性250サンプル）
調査日時：	2011年5月9日（月）～5月11日（水）
調査機関：	株式会社マクロミル

■ 現在の勤務先が、就職活動時「第一希望」だった人は44%

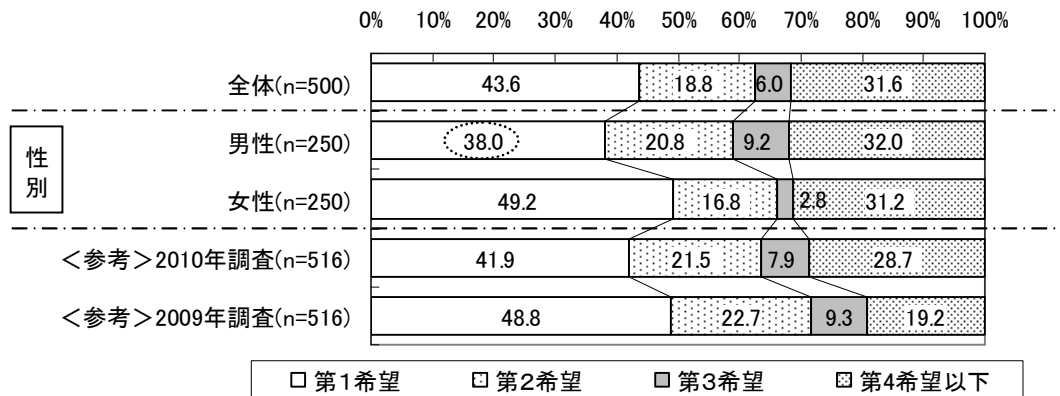
全国の新社会人に、現在の勤務先が就職活動時に第何希望だったのか尋ねたところ、「第一希望」だったと回答した人は44%、「第二希望」は19%、「第三希望」は6%、「第四希望以下」に就職した人は32%となりました。

男女別にみると、男性は女性に比べ「第一希望」が11ポイント低くなっています。

2010年調査と比較しても2011年は大きな差はなく、2009年調査に比べ「第一希望」が低くなっており、不況下での就職活動が続いていることがうかがわれます。【図1】

【図1】現在の勤務先は第何希望か

Q.今年新社会人として入社・入職したお勤め先は第何希望でしたか。



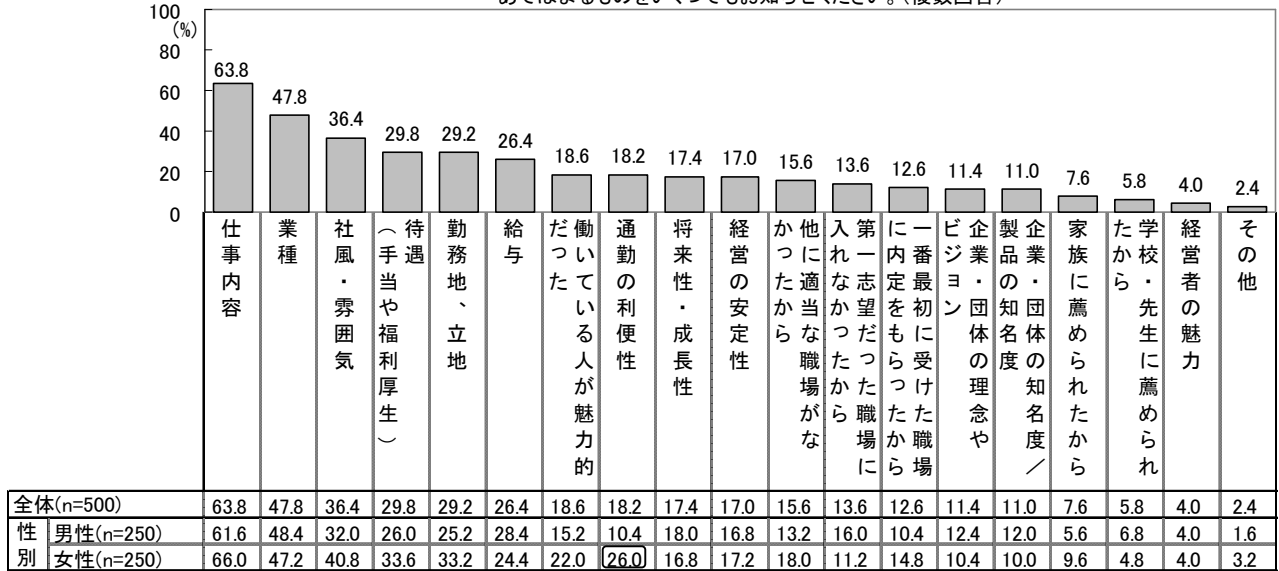
■ 現在の勤務先を選んだポイントは、「仕事内容」が64%

現在の勤務先を選んだポイントについて尋ねたところ、「仕事内容」が64%で最も多く、次いで「業種」が48%「社風・雰囲気」が36%となりました。

男女別にみると、女性は男性に比べ「通勤の利便性」を理由に就職先を選んだ割合が16ポイント高くなっています。【図2】

【図2】勤務先を選んだポイント

Q.あなたが、最終的にそのお勤め先を選んだポイントは何ですか。
あてはまるものをいくつでもお知らせください。(複数回答)



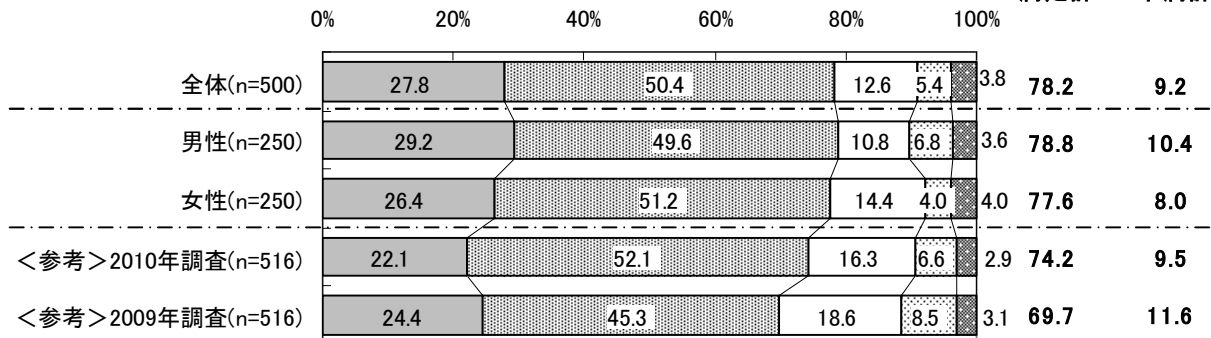
■ 新社会人の78%が、就職先に「満足している」

現在の勤務先に、どの程度満足しているか尋ねたところ、「満足（満足+どちらかといえば満足）している」と回答した人は78%となりました。一方、「不満（不満+どちらかといえば不満）である」と回答した人は9%でした。

2009年、2010年調査と比較すると、「満足（満足+どちらかといえば満足）している」と回答した人は年々増加しています。【図3】

【図3】現在の勤務先の満足度

Q.あなたは、現段階において現在のお勤め先に、どの程度満足していますか。 満足計 不満計



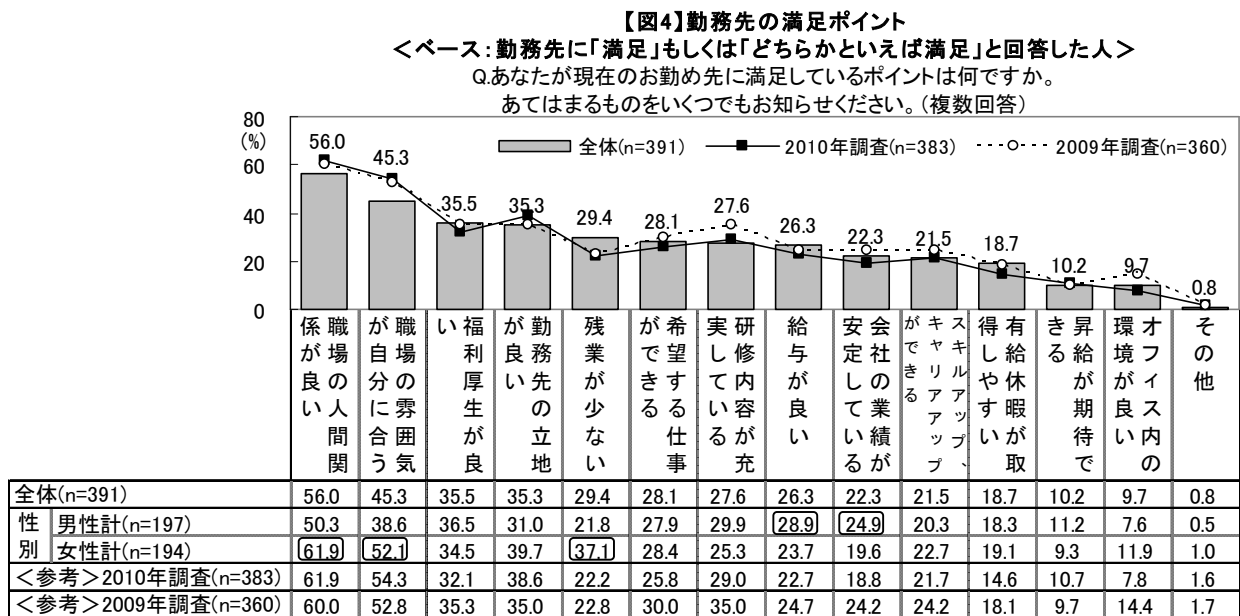
□ 満足 ▨ どちらかといえば満足 □ どちらともいえない ▨ どちらかといえば不満 ■ 不満

■ 勤務先の満足点は、「職場の人間関係が良い」「雰囲気が合う」がトップ2

現在の勤務先に満足している人に、満足している点を尋ねると、「職場の人間関係が良い」が56%で最も多く、次いで「職場の雰囲気が自分に合う」が45%となりました。

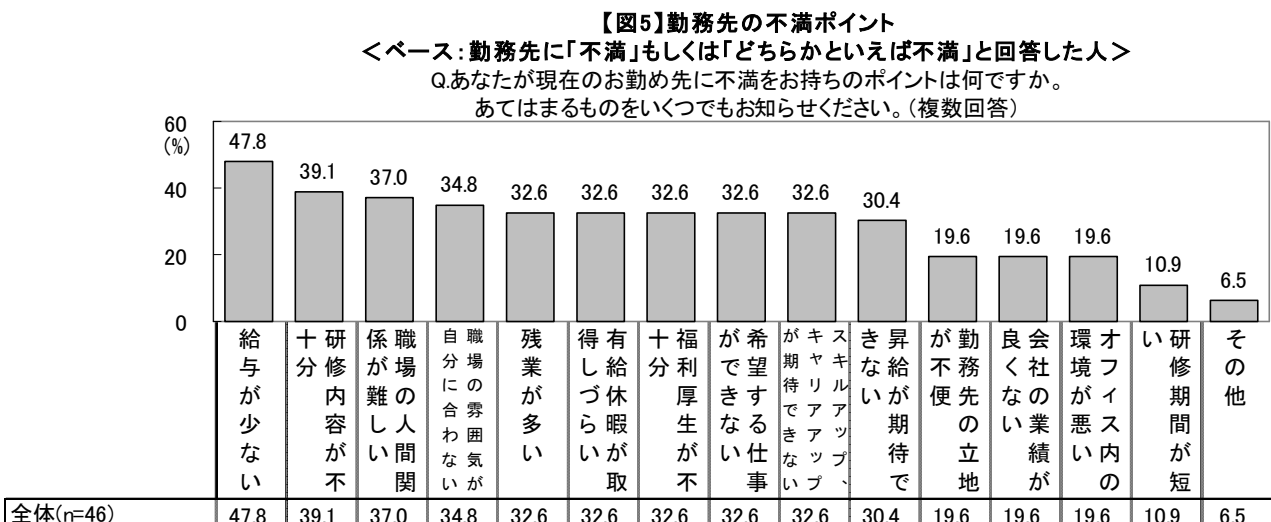
男女別にみると、女性は男性に比べ「職場の人間関係が良い」「職場の雰囲気が自分に合う」「残業が少ない」が10ポイント以上高く、男性は女性に比べ「給与が良い」「会社の業績が安定している」が5ポイント高くなっています。

2009年、2010年調査と比較すると、上位2位の項目の満足度は低下し、5ポイント以上上昇した項目は「残業が少ない」のみでした。しかしながら2年連続、勤め先に対する満足度が上昇していることを考慮すると、新社会人が不況、さらに大震災が発生した現状を踏まえ、現在就職できている状況に対して満足感を得ていることが推測されます。【図4】



■ 勤務先の不満点は、「給与が少ない」「研修内容が不十分」がトップ2

現在の勤務先に不満がある人に対して、どのような点に不満を感じているか尋ねました。その結果、「給与が少ない」が48%、次いで「研修内容が不十分」が39%、「職場の人間関係が難しい」が37%となりました。【図5】

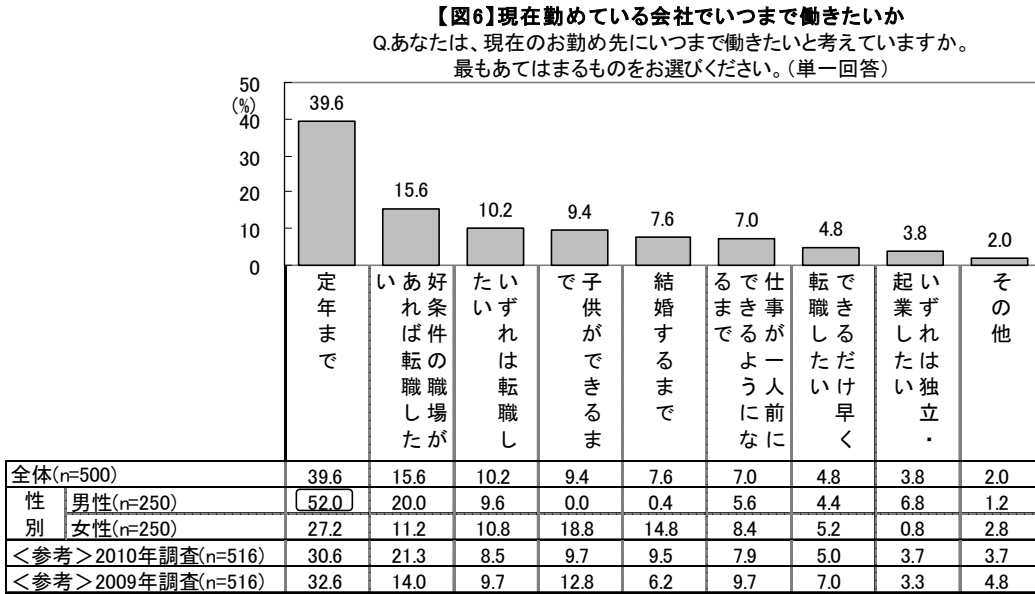


■ 現在の勤務先に「定年まで働きたい」と思う人は40%

現在の勤務先に、いつまで働きたいと思うか尋ねたところ、「定年まで」と回答した人は40%となりました。また、「好条件の職場があれば転職したい」という人は16%でした。

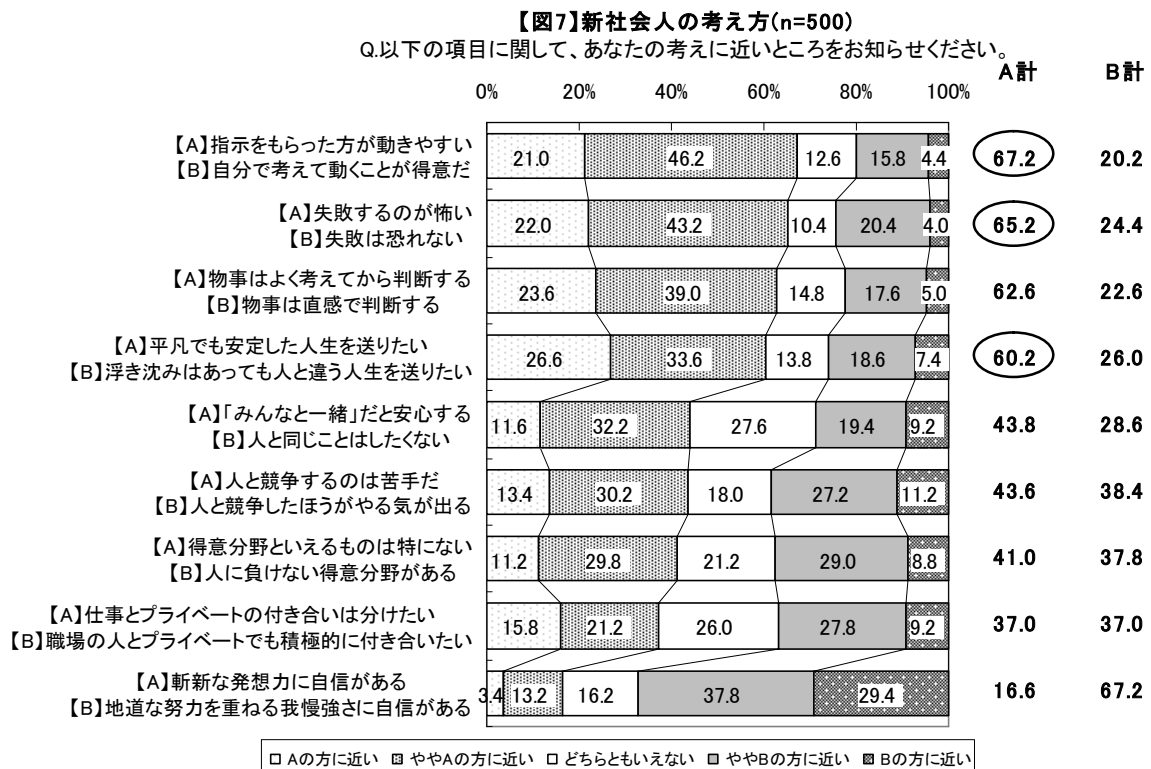
男女別にみると、男性で「定年まで」と回答した人は52%となっています。

2010年調査と比較すると、「定年まで」と回答した人は9ポイント上昇しています。【図6】



■ 「指示をもらった方が動きやすい」という新社会人は、67%

物事の考え方や意識に関して、自身の考えを尋ねたところ、67%が「指示をもらった方が動きやすい」と回答しました。また、「失敗するのが怖い」と回答した人は65%、「平凡でも安定した人生を送りたい」は60%になりました。【図7】



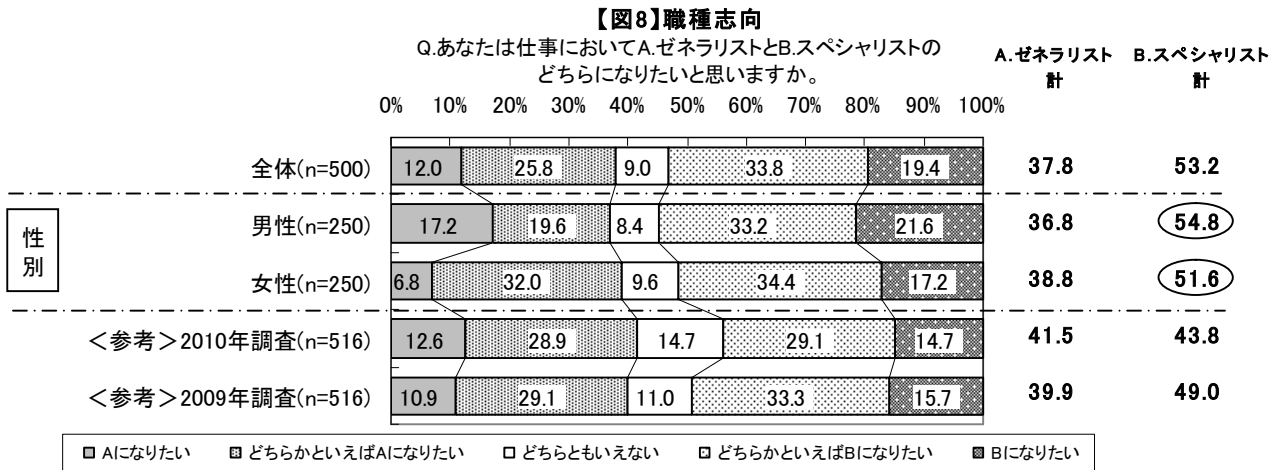
■ 職種志向は、「ゼネラリスト志向」38%、「スペシャリスト志向」53%

仕事において「ゼネラリスト」と「スペシャリスト」のどちらになりたいか尋ねたところ、「ゼネラリスト志向」は38%となっています。一方、「スペシャリスト志向」は53%でした。

男女別にみると、男女とも「スペシャリスト志向」が過半数を占めています。

2009年、2010年調査と比較して、今年の新社会人は「スペシャリスト志向」が高くなっています。

【図8】



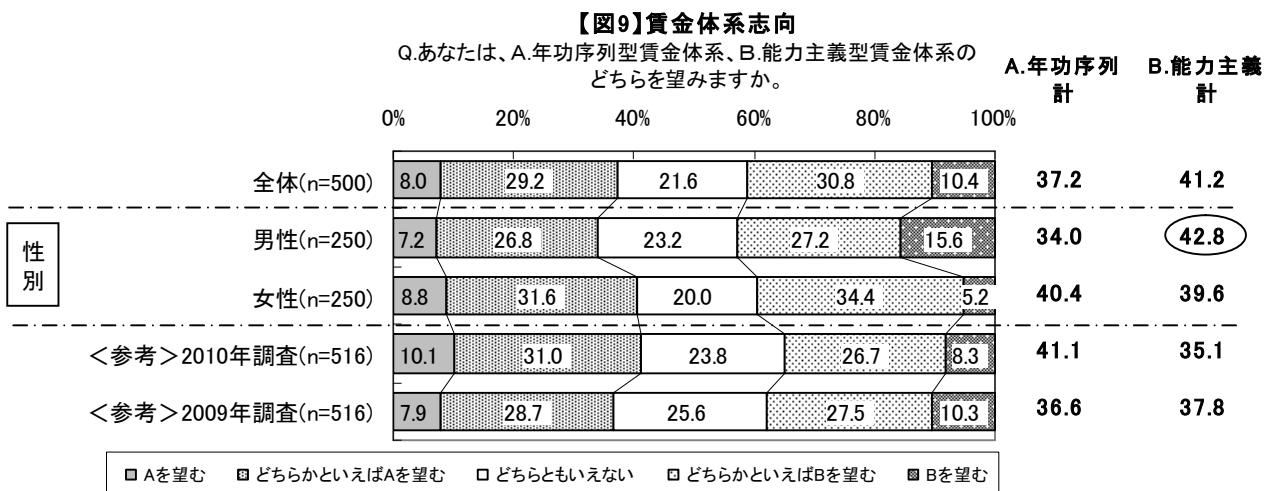
■ 賃金志向：「年功序列」を望む人37%、「能力主義」を望む人41%

仕事において「年功序列型賃金体系」と「能力主義型賃金体系」のどちらを望むか尋ねたところ、「年功序列型賃金体系志向」は37%となっています。一方、「能力主義型賃金体系志向」は41%でした。

男女別にみると、男性では「年功序列型賃金体系志向」よりも「能力主義型賃金体系志向」が高くなっています。

2009年、2010年調査と比較して、今年の新社会人は「能力主義型賃金体系志向」が高くなっています。

【図9】



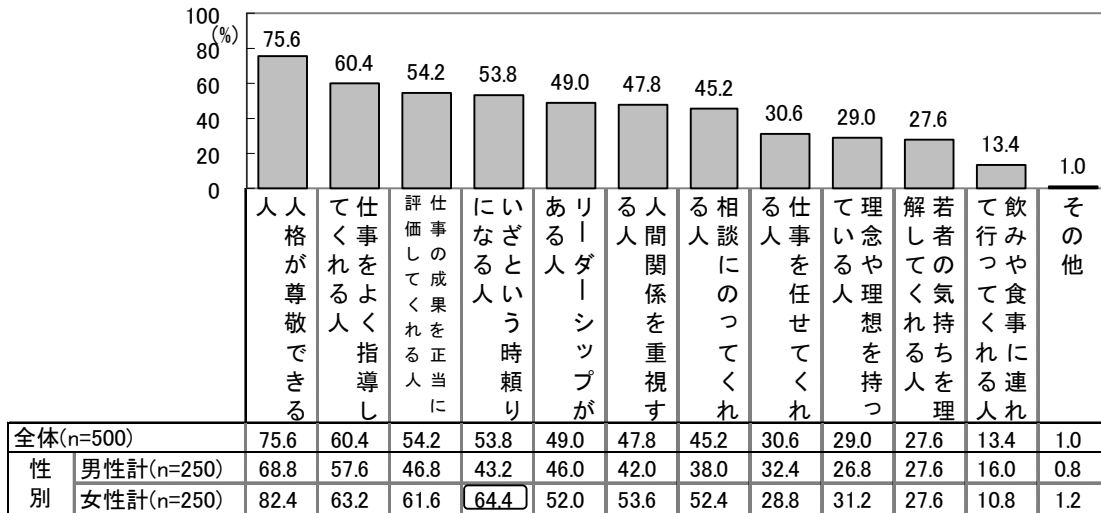
■理想の上司像は「人格が尊敬できる人」76%、「仕事をよく指導してくれる人」60%

理想の上司像について尋ねてみたところ、「人格が尊敬できる人」が76%で最多となりました。次いで「仕事をよく指導してくれる人」が60%、「仕事の成果を正当に評価してくれる人」「いざという時頼りになる人」が各々54%となっています。

男女別にみると、女性は男性に比べ「いざという時頼りになる人」が20ポイント以上高くなっています。【図10】

【図10】理想の上司のタイプ

Q.あなたの上司の理想像であてはまるものをすべてお知らせください。(複数回答)

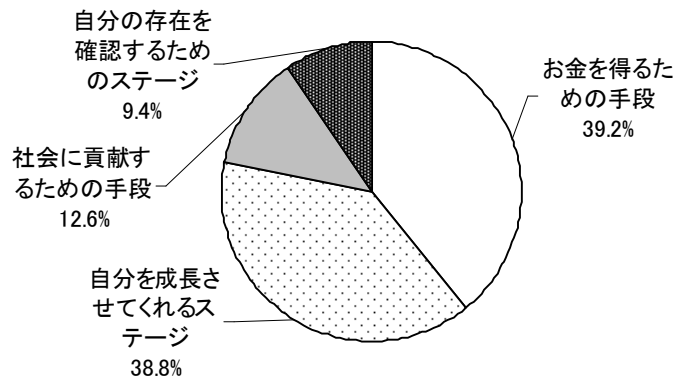


■仕事とは、「お金を得るための手段」「自分を成長させてくれるステージ」が各々39%

自分にとって「仕事」とは何か尋ねたところ、「お金を得るための手段」「自分を成長させてくれるステージ」が各々39%で拮抗する結果となりました。次いで「社会に貢献するための手段」13%、「自分の存在を確認するためのステージ」9%となりました。【図11】

【図11】「仕事」とは何ですか(n=500)

Q.あなたにとって、「仕事」とは何ですか。
お気持ちに最も近いものを1つだけお知らせください。

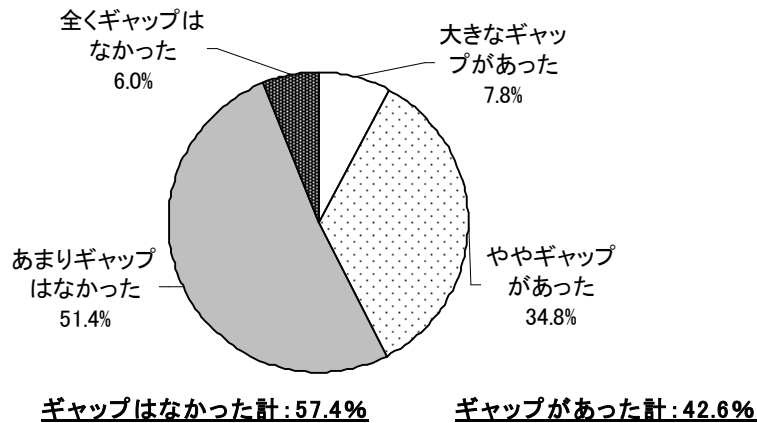


■入社前後で勤め先の会社のイメージに‘ギャップがあった’と感じた人は43%

現在の勤め先に対して、入社前後でイメージのギャップがあったかどうか尋ねたところ、「ギャップがあった（大きなギャップがあった+ややギャップがあった）」と回答した人は43%となりました。一方、「ギャップはなかった（全くギャップはなかった+あまりギャップはなかった）」と回答した人は57%でした。【図12】

【図12】入社前後の会社のイメージ比較(n=500)

Q.勤め先に入社・入職する前と後で、
会社のイメージにギャップはありましたか。



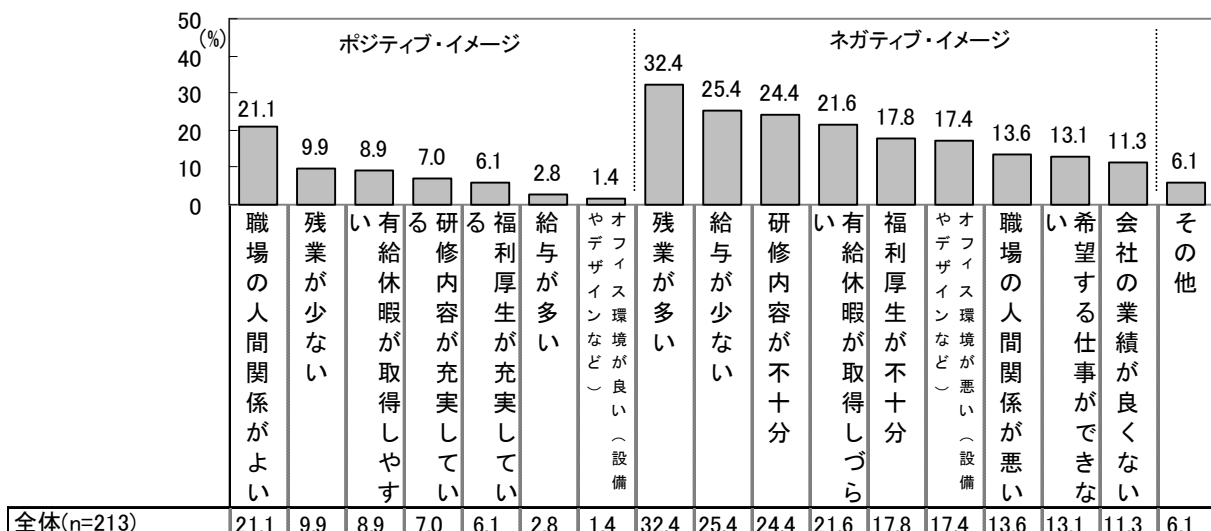
■ギャップは「残業が多い」32%、「給与が少ない」25%、「研修内容が不十分」24%

現在の勤め先に対してギャップがあったと回答した人に対し、どのようなギャップがあったか尋ねたところ、「残業が多い」が32%で最も多く、次いで「給与が少ない」が25%、「研修内容が不十分」が24%となっており、上位3位はいずれもネガティブなイメージとなっています。一方、ポジティブなイメージで最も多いのは、「職場の人間関係がよい」が21%でした。【図13】

【図13】勤め先に感じたギャップ

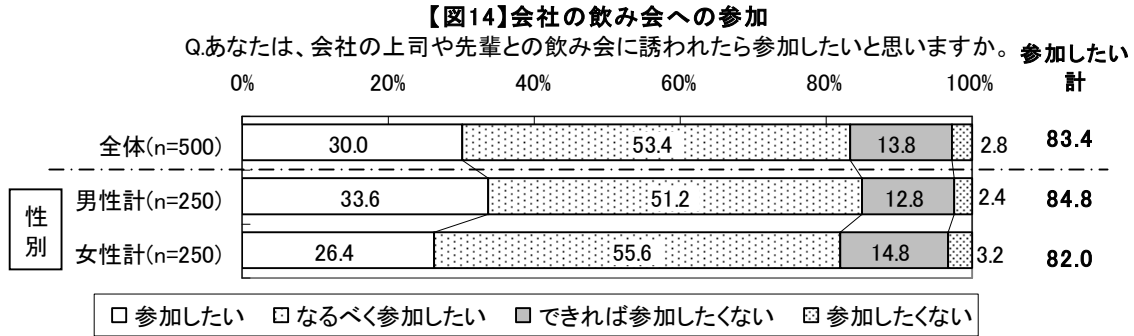
<ベース: 勤め先にギャップを感じている人>

Q.お勤め先に対して感じたギャップはどのようなことですか。(複数回答)



■ 新社会人の8割強は、上司や先輩との飲み会に参加したい

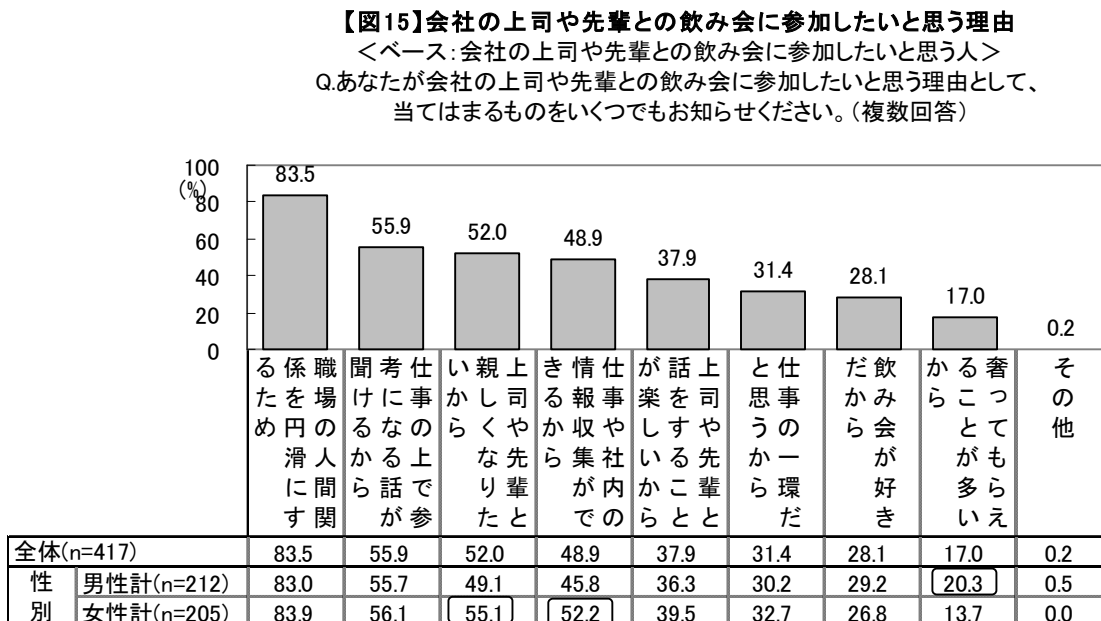
会社の上司や先輩から飲み会に誘われたら、どの程度参加したいと思うか尋ねたところ、「参加したい（参加したい+なるべく参加したい）」と回答した人は83%となっています。一方、「参加したくない（できれば参加したくない+参加したくない）」と回答した人は17%となっています。【図14】



■ 会社の飲み会に参加したい理由は、「職場の人間関係を円滑にするため」が84%で最多

会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと回答した人に、参加したいと思う理由を尋ねたところ、「職場の人間関係を円滑にするため」が84%で最も多く、次いで「仕事の上で参考になる話が聞けるから」が56%、「上司や先輩と親しくなりたいから」が52%となりました。

男女別にみると、女性は男性に比べ「上司や先輩と親しくなりたいから」「仕事や社内の情報収集ができるから」が、男性は女性に比べ「奢ってもらえることが多いから」が高くなっており、男女で理由に違いが出ています。【図15】



■ 会社の飲み会に参加したくない理由は、「プライベートの時間を大切にしたいから」が最多で64%

会社の上司や先輩との飲み会に参加したくないと回答した人に、参加したくないと思う理由を尋ねたところ、「プライベートの時間を大切にしたいから」が64%で最も多く、次いで「飲み会やお酒が好きではないから」が48%、「節約したいから」が41%となりました。

男女別にみると、男性は女性に比べ「飲み会やお酒が好きではないから」が61%と女性に比べ23ポイント高くなっています。一方、女性は男性に比べ「上司や先輩と話をすることが面倒だから」「職場の人間関係が面倒だから」が14~15ポイント高くなっています。【図16】

【図16】会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと思わない理由

＜ベース：会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと思わない人＞
Q.あなたが会社の上司や先輩との飲み会に参加したいと思わない理由として、当てはまるものをいくつでもお知らせください(複数回答)



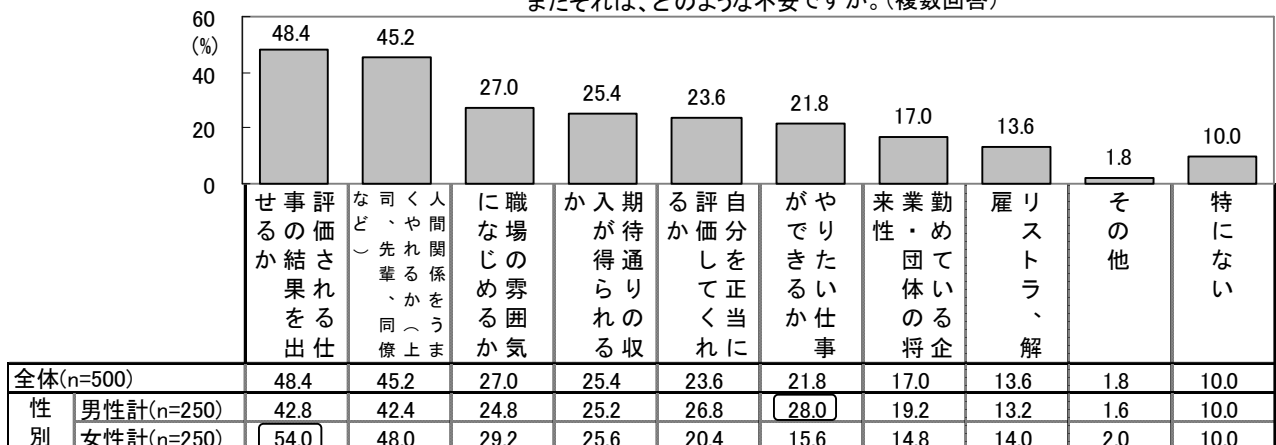
■ 就職先への不安は、「評価される仕事ができるかどうか」「人間関係」ともに4割超

現在勤務している企業にどのような不安があるかを尋ねたところ、「評価される仕事ができるかどうか」が最多で48%、次いで「人間関係をうまくやれるか」が45%となっており、各々4割を超えました。

男女別にみると、男性は女性に比べ「やりたい仕事ができるか」、女性は男性に比べ「評価される仕事の結果を出せるか」が10ポイント以上高くなっています。【図17】

【図17】現在の勤務先に対する不安

Q.あなたは、現在のお勤め先に対して、不安はありますか。
またそれは、どのような不安ですか。(複数回答)



■ 約8割の新社会人が「社会人としての責任を感じた」

社会人になって約1ヶ月で経験したことについて尋ねました。

上司・先輩・同期に関連する事項では、「目標となる先輩を見つけた」人は60%、「尊敬する上司を見つけた」人は56%。いずれも女性は男性に比べ10ポイント以上高くなっています。一方、「腹を割って話すことができる同僚を見つけた」人は46%、「ライバル心を燃やすことができる同期を見つけた」人は33%となっており、いずれも男性は女性に比べ高くなっています。女性は入社後‘年上の先輩や上司’、男性は‘同年齢の同僚や同期’に対して関心が高くなっていることがうかがえます。

仕事に関しては、「仕事の厳しさが身にしみた」人は59%、「仕事で達成感を感じた」人は31%、「仕事のことで泣いてしまった」人は15%となっています。

社会人としての意識については、「社会人としての責任を感じた」人は77%、女性では82%と男性よりも10ポイント高くなっていました。【図18】

【図18】社会人になってから経験したこと

Q.入社後、下記の項目について、あなた自身にあてはまりますか。

		<全体>n=500		<男性>n=250		<女性>n=250	
上司・先輩・同期	目標となる先輩を見つけた	60.2	39.8	54.8	45.2	65.6	34.4
	尊敬する上司を見つけた	56.4	43.6	50.0	50.0	62.8	37.2
	腹を割って話すことができる同僚を見つけた	46.2	53.8	49.2	50.8	43.2	56.8
	ライバル心を燃やすことができる同期を見つけた	32.6	67.4	38.8	61.2	26.4	73.6
仕事・社会人	仕事の厳しさが身にしみた	58.6	41.4	50.4	49.6	66.8	33.2
	仕事で達成感を感じた	30.6	69.4	24.8	75.2	36.4	63.6
	仕事のことで泣いてしまった	15.4	84.6	6.0	94.0	24.8	75.2
	社会人としての責任を感じた	77.0	23.0	72.4	27.6	81.6	18.4

■ 初任給の使い道のトップ2は、「貯金」「両親へのプレゼント」

初任給の使い道について尋ねたところ、「貯金」が57%で最も多く、次いで「両親へのプレゼント」が56%となりました。

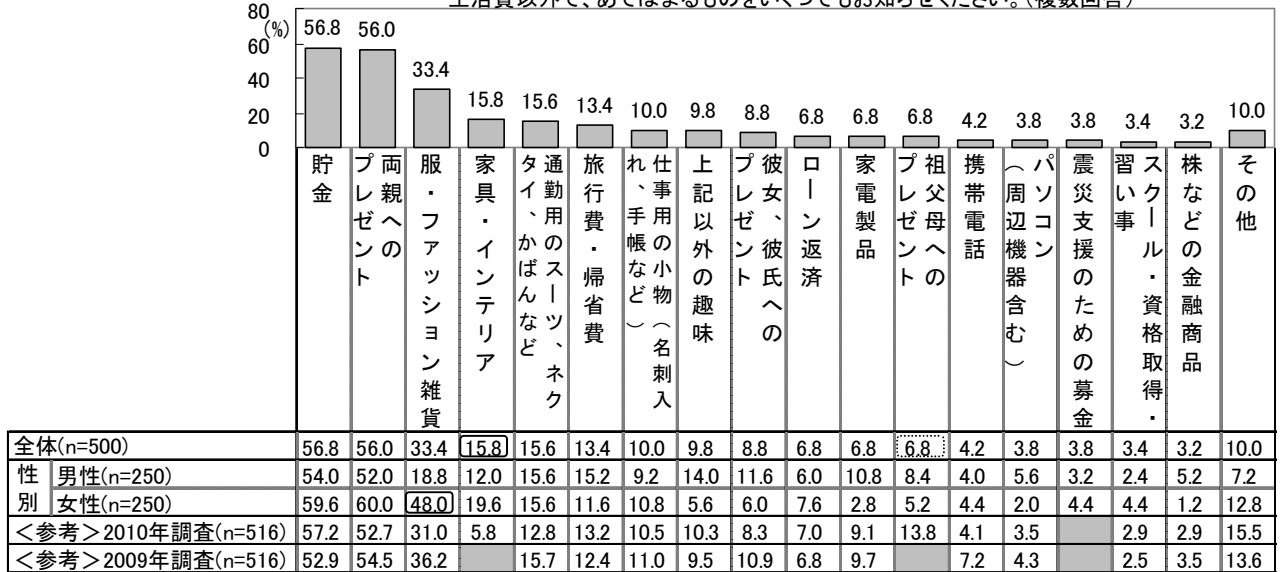
男女別にみると、女性では「服・ファッション雑貨」が48%と、男性に比べ約30ポイント高い結果となっています。

2010年調査と比較すると、「家具・インテリア」が10ポイント上昇し、「祖父母へのプレゼント」が7ポイント下降しています。【図19】

【図19】初任給の使い道

Q.あなたは、初任給を何に使いましたか。

生活費以外で、あてはまるものをいくつでもお知らせください。(複数回答)



■ : 該当年度に調査項目に入っていないことを示す。

【 株式会社マクロミル 会社概要 】

株式会社マクロミルは、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声を、インターネットを活用して瞬時に集めるインターネット市場調査会社です。

国内 100 万人超のマクロミルモニタを調査対象として迅速なネットリサーチを行う「QuickMill」のほか、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なネットリサーチサービスを展開しています。

社名 ■株式会社マクロミル
 本社 ■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
 URL ■www.macromill.com
 設立 ■2000年1月31日
 資本金 ■15億9,785万円 ※2010年6月末現在
 上場取引所 ■東証一部（証券コード：3730）
 代表者 ■代表取締役会長兼社長 杉本哲哉
 従業員数 ■543名 ※2011年4月末現在
 事業内容 ■インターネットを活用した市場調査（ネットリサーチ）

本件に関するお問い合わせ先

株式会社マクロミル 広報担当：大野
 東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075
 TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。

<例> 「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると・・・」

